一般社団法人 岡山県作業療法士会 ニュース



。卷頭言

「チャレンジしてみる」



認知症支援委員会 委員長 大森大輔

県士会においても研修会等はオンラインで 開催しておりましたが、今後は対面での研修 会も増え、皆様と直接お会いする機会もある のではないかと楽しみしております。各部 局・委員会で皆様が参加したいなと思えるよ うな研修会を企画していきますので、よろし くお願いいたします。

前置きが長くなりましたが、「チャレンジ してみる」は私自身が行動するときに心がけ ていることです。作業療法士として老年期・ 生活期領域で臨床を行っていましたが、最近 では育児に悩む母親の相談を聞きアドバイス する子育て支援や中学生のバレーボールチー ムの選手たちの目標設定の方法を教えたり、 怪我に対して助言するなど、 今まで経験をしていない分野 も行うようになりました。 病院や施設内だけでなく、 地域を意識することや実際に 地域に出て活動してみると 様々な人との繋がりができ、



その中で困りごとの相談を受ける機会が増え ることがあります。友人や知人・子供など身 近な人の困りごとを聞いてみるのもいいかも

しれません。そこで、自分の専門分野ではないからと諦めてしまうのではなく、作業療法士として何かできるのではないかと、はじめの一歩踏み出すことが大切だと思っております。



未経験なことにチャレンジする ことは不安になりますが、上手く いくかどうかはやってみないとわ からないですし、失敗したなと 思ったら次の機会に向けて自己研 鑽すればよいのです。

皆様も今まで通りのことだけでなく、自分にやれそうだなと思うことがあったら、一歩踏み出す勇気を持って、様々なことにチャレンジしてみてください。

岡山県作業療法学会を終えて

学会実行委員長 牧 卓史 (さとう記念病院)

令和5年3月19日(日)にオンライン形式にて岡山県作業療法学会を開催しました。当日は天候にも恵まれ県内外の作業療法士75名の参加を頂きました。学会企画では、県内の若手OTを中心に何度も会議を重ね準備をしてきました。運営を通して、いろいろなOTと繋がり、考え、学ぶ"作業"はとても楽しく、きっと学会に参加頂いた皆さんにも楽しさが伝わっていることを願っております。ありがとうございました。

Y

受賞者からのコメント

【最優秀賞】酒井 英顕(倉敷市立市民病院)

第35回岡山県作業療法学会の開催におきまして、牧実行委員長をはじめ、実行委員、学術部の先生方の運営によって素晴らしい学会でした。私の演題発表は『倉敷市における地域ケア個別会議におけるリハ職の行うアドバイス内容』の振り返りについて発表させていただきました。この分野に関する作業療法士の参入はまだ少ない現状があり、今後も岡山県下で盛り上げていきたい分野であるため、今回の最優秀賞受賞は非常にうれしく思っております。また、倉敷市では年間25回地域ケア個別会議が行われ、作業療法士が21名登録して活動を共に行っています。

【奨励賞】真鍋 圭(川崎医療福祉大学)

この度は、第35回岡山県作業療法学会奨励賞という身に余る賞を頂き、ありがとうございます。 最初に、症例報告をするにあたって、協力してくださった川崎医科大学附属病院心療科の先生方、根気強く丁寧にご指導してくださった川崎医療福祉大学大野宏明先生、何よりも患者様に心から感謝申し上げます。私は「視神経炎により抑うつ症状を呈した患者に認知行動療法的アプローチを実施し、復職に繋がった症例」について発表させていただきました。 一緒に活動を行って下さっている先生方がいて からこその受賞でもあるため、日々多方面からこ の事業を支えていただいていることに感謝申し上 げます。

地域に出る楽しさと、地域に出て広がる作業療 法の視点についてお伝えできるよう、微力ながら

今後も発信していきますので、 県士会HPに公開されている 『地域包括ケア推進委員会』 からの情報を、頻回にチェック 宜しくお願い致します。



会士県 QH会士県 QH会

精神科作業療法では、生きることの基盤となる楽しみや生きがいを提供することで「作業療法があるから起きて動いてみようかな」といった行動変容のきっかけになりやすいと考えております。そういった少しの行動の変化から考え方や気持ちの柔軟性が高まっていくことが実感できた症例でありました。まだまだ未熟ではありますが、今後も患者様ひとりひとりに丁寧な介入が出来るように精進いたします。この度は誠にありがとうございました。重ねて御礼申し上げます。

TIN

参加者からのコメント

今回、県学会に参加させて頂き特に印象に残っていることは、シンポジウム「学術活動を通してこれからの県士会づくりを考える」です。片岡先生、長野先生の先輩OTの話は、いまの自身にも重なることも多く、OTとして自己研鑽の参考になりました。また、演題発表の聴講は、他領域でのOT実践報告など新たな視点を発見することが出来、今後の臨床に活かしていきたいと感じました。同年代の方の発表も多くとても良い刺激になりました。今後私も発表出来るように日々励んでいきたいと思います。

中村莉菜(さとう記念病院)

県士会研修会案内

介護支援専門員と作業療法士の合同研修会 生活行為向上の為に訪問リハビリテーションを活用しよう~基礎編~

今年度も介護支援専門員協会と合同研修を企画し、生活行為向上の視点で連携強化が図れるようになることを目的に研修会を開催いたします。今回の研修会では、訪問リハビリテーション(以下訪問リハビリ)について取り上げます。

訪問リハビリに従事している方は、目標設定、終了への対応、介護支援専門員との連携など困っていることはありませんか。また医療機関においては、どのような対象者を訪問リハビリに繋いだらよいのか、訪問リハビリはどんなことができるのか、事業所や介護支援専門員との連携はどうしたらよいのかなどの具体的なイメージができず困ることはないでしょうか。この研修会では、作業療法士、介護支援専門員双方の立場から、訪問リハビリの業務内容、ケアプランでの位置づけ、他のサービスとの連携までを組み込んだ基礎研修を企画しました。訪問リハビリに従事している方も、従事していない方も、訪問リハビリの活用について、作業療法士と介護支援専門員で一緒に考え、連携に繋がる貴重な機会となりますのでぜひご参加ください。

【日時】2023年8月17日(木)(受付12時半~)13時~15時 【研修形式】ZoomによるWEB研修会

【内容・講師】

1. 訪問リハビリの基礎を知ろう 講師:岩井 宏明 先生 作業療法士 (株式会社 創心會 岡山県作業療法士会理事) 2. 訪問リハビリのケアプランの立て方 講師:二宮 崇 先生 介護支援専門員 (居宅介護支援事業所アール・ケア)

3. 事例提示

『訪問リハビリの卒業に繋がった事例』 講師:中間 公一 先生 作業療法士 (株式会社 創心會)

ᄯᄱᅜᆉᆉᆡᆡᆝᅧᄼᄼᅷᆉᄺᆉᄺᆉᄜᄇᄇᄼᇬᅷᆉᄼ

『作業療法士による訪問リハビリと多職種連携の事例』 講師:二宮 崇 先生 介護支援専門員 (居宅介護支援事業所アール・ケア)

4. 作業療法士と介護支援専門員の座談会

【定員】制限なし 【対象】作業療法士、介護支援専門員 【参加費】無料 【締め切り】2023年8月3日(木) 【申し込み方法】岡山県作業療法士会ホームページ研修会案内よりお申込み下さい。

MTDLP普及推進委員会研修会 第1回MTDLP事例検討会

日時:令和5年8月27日(日)9:30~最大12:45 詳細は開催日か近づきましたらホームページに案内アップいたしますのでご確認ください。

令和5年度学術部精神障害部門研修会 「精神障害分野の事例検討会」

今年度は精神障害分野の事例検討会を開催します。内容は長期入院の方への作業療法、発達 障害の方への作業療法、精神科デイケアにおける就労支援の3事例です。今回は対面での研 修を予定しています。研修を通して横の繋がりを作ってみてはいかがですか。 【事例発表者】 長期入院の方への作業療法 栗本大生 (さきがけホスピタル)

発達障害の方への作業療法 内田卓也(林道倫精神科神経科病院)

精神科デイケアにおける就労支援 柏原謙造 (万成病院)

【研修会日時】 令和5年9月10日(日)9時30分~12時

【研修会場】 未定

【申込開始日】 7月10日頃



教育部 現職者共通・選択研修について

【共通研修】

第2回 2023年10月29日(日)

- ①日本と世界の作業療法の動向 大槻美佳氏
- ②作業療法における協業・後輩育成 山本昌和氏
- ③事例報告と事例研究 大西正裕氏
- 第3回 2024年2月4日(日)
- ①保健・医療・福祉と地域支援 岸本直子氏
- ②職業倫理 山下徹郎氏
- ③事例報告会 (事例検討・事例報告)

【選択研修】 (発達障害領域)

- 2023年12月17日(日)9:00~16:00
- ①発達障害領域の基礎知識と作業療法の課題と展望 河本聡志氏
- ②作業療法の実際① (0歳~就学前) 田中俊祐氏
- ③作業療法の実際②(就学・学童期・青年期以降:6 歳~18 歳以降) 森川芳彦氏
- ④自閉スペクトラム症(児)に対する作業療法の実際(主に18 歳未満) 片岡紗弓氏

詳細につきましては、岡山県作業療法士会ホームページをご確認ください。

他主催研修会案内

岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会

地域リハビリテーションで支える住民の健康づくり ~みんなで考える こころも からだも 関わりも~

会期 2023年9月24日 (日) 10:00~16:00 会場 川崎医療福祉大学講義棟 (倉敷市松島288)

忌場 川崎医療価値入予講義陳 (月剱巾松局288) ☆ 【基調講演】 「地域に活かす活かされる専門職〜スキルからコンピテン

「地域に活かす活かされる専門職〜スキルからコンピテンシー戦略へ」 兵庫県立リハビリテーション中央病院 大串幹氏(リハビリテーション医) 【シンポジウム】

テーマ「 私ができる健康づくり こころも からだも 関わりも 」

- ・医療法人 思誠会 渡辺病院 小林まり子氏
- 「地域の健康づくりに向けた、理学療法士の関わりについて」
- ・学校法人 大麻学園 四国医療専門学校 大森大輔氏
- 「サロンで取り組む認知症予防と生活の工夫 ~作業療法士の立場から~」
- ・吉備高原医療リハビリテーションセンター 村上達郎氏
- 「コミュニケーションから始める健康づくり ~言語聴覚士の立場から~」
- ・社会福祉法人 備前市社会福祉協議会 鈴木雄氏 (第1層生活支援コーディネーター)
- ・通所付添サポーター 長尾憲子氏、川上信一郎氏
- 「通いの場に自力で参加できない人を地域でサポートしています!」
- ※事前参加申し込み期間:7月1日(金)~9月17日(日)
- 学会詳細 https://i.kawasaki-m.ac.jp/occs/





活動報告

事業部 移動支援班

『医療と地域を繋ぐ移動支援 自動車運転に対する関わり(応用編)』

2023年3月18日

医療と地域を繋ぐ移動支援 自動車運転に対する関わり(応用編)と題しまして、研修会を行いました。教習所利用において各職種の役割を理解し、教習所利用の効果を最大化するという目的のもと、県外で先進的に活動されている作業療法士2名の具体的な取り組みや、岡山県で実車講習を実践されている施設のフィードバック方法に触れることができました。研修内ではグループワークも設け、自動車運転に関わる様々な問題について議論をし、実りのある時間になりました。移動支援を必要とする対象者の方へ、より良い介入を実践するために必要な知識や技術を共有する場となったと思います。

事業部移動支援班 谷原 湧大

人財バンク登録について

「人材バンク」

登録しませんか♪

地域ケア会議出ました!

OT協会の査読委員をしました!

福祉用具サービス計画書研修 の講師をしました!

他団体の○○事業の 委員をしています!



他県士会の学会の講師しました!

自治体からの依頼で専門家派 遣事業に参画しています!

ケアマネ協会の研修会講師しました!



他団体主催の研修会の講師しました!

QRコードで登録フォームへアクセス!

会員の皆様、勤務施設での臨床活動を中心に日々ご活躍のことと思います。一方では地域の関係職種・団体とつながり、そこでの活動も増えてきているのではないでしょうか。

そこで県士会では皆様の地域での活動実績を把握し、県士会に来る他団体からの様々な依頼に対して 最適な人材が派遣できるよう「人材バンク」を設置しました!

会員の皆様の活躍の場を少しでも増やせるよう登録情報を活用していく予定です。上記QRコードからアクセスしていただきお気軽に登録をしていただければと思います♪ 詳しくは、3月29日付で施設代表者へメールでご案内をしていますのでそちらもご参照ください。

組織強化委員会 委員長 河本 聡志

投稿論文募集中!!

学術部学術誌編集部門からのお知らせ 学術誌「作業療法おかやま」の投稿論文募集中!!



昨年度から、学術誌「作業療法おかやま」の発刊が1月に変更になりました。現在、33巻の発刊に向けて投稿論文を募集しています。地域移行に向けた取り組み、早期退院支援、就労支援、地域連携など、トピックにまつわる事例報告や特色ある取り組みをまとめてみませんか?学会発表はしたけど、論文を執筆にするには自信がないという方も多いのではないでしょうか。初めての投稿の方にも教育的査読を行いながら、論文作成に向けた支援を行っています。また、論文執筆に向けた研修会『論文執筆のキホン ~事例報告編~』の実施(日時:7月19日、講師:寺岡睦先生、吉備国際大学)や論文執筆に向けた相談にも応えていきたいと思っています。ぜひ、「作業療法おかやま」への投稿を目標にして、日々の臨床や研究的取り組みをまとめてみてください。作業療法の新たな魅力の発見や仕事に対する充実感を感じられるようになりますよ!

また、昨年度から、「メディカルオンライン」を活用して、学術誌「作業療法おかやま」が電子媒体でも 気軽に見ることができるようになりました。最新の32巻も掲載されていますので、別刷りでお配りした県士 会員専用のIDとパスワード(令和5年用)を用いてご覧ください。皆様の投稿をお待ちしております!!

学術誌編集部門は、会員皆様の学術的スキルアップを応援しています!

学術誌編集部門:大野 宏明(川崎医療福祉大学) E-mail:otokayama@gmail.com

県士会公式ライン

この度、岡山県作業療法士会公式ラインを始めました。

研修会案内や県士会活動状況などの情報をいち早く確認するために、ぜひ登録をお願いします。



私の二刀流

このコーナーでは、会員の作業療法の取り組みや、私生活で取り組んでいること、熱中していること、得意技などを紹介いたします。日々頑張っている会員の取り組みを知り、皆さんの活力にして頂きたいと思います。

藤井裕康さん 福山市民病院 30代 事業部地域包括ケア推進委員会

作業療法士として

臨床では、福山市民病院で、脳血管疾患、がん、など幅広く 関わり、中でも、整形外科分野を主に介入しています。当院 は、複雑な多発外傷の方が多く、医師らと協業し、日々勉強を 重ね、患者様のリハビリテーションの支援をしています。

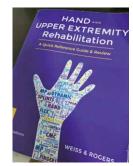


日本ハンドセラピィ学会の認定ハンドセラピストとアメリカハンドセラピィ学会のCertified Hand therapistの両取得を目指し、日々勉強中です。 臨床以外では、井笠・備後ハンドセラピィ研究会を地域の先生方と 「知識・技術の共有し、人脈をつなげる」目的で活動してます。

興味のある方は、 岡山県作業療法士協会ホームページで研修会情報を 掲載していますので、ご確認ください。

研究も整形外科領域が主ですが、最近では、有志の先生方と産前産後 の作業療法分野の確立を目指して、研究を進めております。

もし興味がある先生方がいらっしゃいましたら、またご連絡ください。



Certified Hand Therapistの問題集

私生活では・・・

プライベートは趣味で、キックボクシングとトライアスロンをしてます。

トライアスロンは、 大学の頃から始めました。 15年間続けています 右の写真は、 宮古島トライアスロンに 出場した際のバイクパートです。



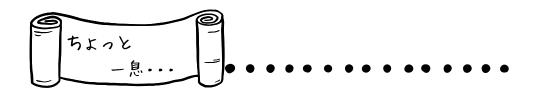
キックボクシングは 2年ほど前から始め、先日、初心者向けのアマチュア戦で勝つ のデビュー戦で勝利し、優秀賞を頂きました。





家庭でも、3人の子育て・家事などに日々忙殺されていますが、充実した日々を過しております。今後もぜひ研究会活動等を通して、多くの先生方と繋がれたら幸いです。

藤井裕康



『作業療法士×新型コロナウイルス』 ~コロナ5類移行を受けて~

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同等の「5類感染症」へ移行し、私たちの生活も以前とは少しずつ変化してきています。今まで感染対策を徹底していた生活から5類移行を受け、緩和した対策や継続して行われている対策など、病院や施設によっても違いがあるのではないでしょうか。

今回、夏号の特集記事として、新型コロナウイルス感染症の5類移行における病院や訪問リハビリ施設、養成校等での対応の変化についてGoogle Formでアンケート調査を行いましたので報告させていただきます。

(調査期間:2023年5月26日~5月31日, 有効回答数14件)

① 5類移行後、患者さんへの対応で変化した点は?

患者対応	5類移行前 (5/7まで)		5類移行後 (5/8から)			
面会	中止・制限付き (<u>15分以内、オンラインなど</u>)	>	再開 (個室のみ、時間制限なし、予約制1日4組)			
外来リハビリ	中止	>	再開			
集団リハビリ	同じ病棟の患者のみ	>	他の病棟・外来患者も合同で可能			
リハ実施時	マスク・ゴーグル・(手袋)・(ガウン)着用 フェイスシールド着用義務	>	マスク・ゴーグルのみ フェイスシールド着用はOTが決定			
実施場所	ベッドサイドのみ	>	センターリハビリ再開			
訪問リハ	同居者の発熱 県外移動あれば中止 患者さんのマスク着用義務	>	同居者の発熱があっても実施 県外移動後も実施 患者さんのマスク着用は任せる			

※移行前の感染対策を継続(2施設)、5類移行後1ヵ月で指針変更の可能性あり(1施設)。

② 5類移行後、職場の環境整備で変化した点は?

職場環境	5類移行前 (5/7まで)		5類移行後 (5/8から)		
パーテーション	電子カルテ・受付に設置	>	すべて撤去		
出入口	正面玄関からのみ出入り	>	裏口からも出入り可能		
食事環境	食堂の座席数の制限	>	制限なし		
健康観察表	提示義務	>	提示不要		
抗原検査	週2回の検査	>	発熱時のみ検査		

※移行前の感染対策を継続(3施設)、※5類移行後1ヵ月で指針変更の可能性あり(1施設)。

③ 5類移行後、臨床実習の対応で変化した点は?

実習	5類移行前 (5/7まで)	5類移行後 (5/8から)		
接種証明書	ワクチン接種証明・PCR検査証明書提示	>	提示不要	
受け入れ	中止	>	再開	
入室制限	患者の部屋への入室人数の制限あり	>	制限なし	

④ 5類移行後、自身のコロナ対策で変化した点は?

自身の コロナ対策	5類移行前 (5/7まで)	5類移行後 (5/8から)				
消毒	外出先の出入り口の消毒は必ず実施	>	消毒液の設置が減り手指消毒の機会が減少			
外食	ほとんどしていなかった	>	增加			
マスク	屋内外問わず着用	>	屋外で距離が取れる場所で非着用 業務以外では非着用			
会合	少人数で実施	>	人数制限なく実施可能			
交流	県外の友人とは極力会わなかった	>	県外の友人との交流が増加			

今回の調査を通じて、5類移行に伴い、多くの施設で患者対応や職場環境、臨床実習対応、自身のコロナ対策に変化が生じていることを確認することが出来ました。一方で、施設によっては5類移行後も移行前と変わらない対応を継続している施設や、移行後1ヵ月は慎重に経過観察を行い、変更を検討している施設があることも確認することが出来ました。

この調査で得た情報は、岡山県作業療法士会に所属 する一部の施設・会員の情報ではありますが、少しず つコロナ以前の職場環境や自身の生活が取り戻せつつ あることを実感する調査となりました。その一方で、 今後も新型コロナウイルス感染症と共存していく「新 しい生活様式」を実践しながら日々の業務や生活を送 っていく必要性があることも感じることが出来まし た。

この記事が多くの会員の皆様の日々の業務や生活の 参考になればと考えております。

> 広報部ニュース発行部門 吉村 学 (川崎医療福祉大学)

あいサポート運動を 広げよう

「あいサポート」とは「愛情」の「愛」、私の「I」に共通する「あい」と支える、応援する意味の「サポート」を組み合わせ障害のある人を優しく支え、ちょっとした手助け(*)をすることを意味しています。



「あいサポート運動」とは様々な障害の特性を理解して障害のある方が困っていることに対して、ちょっとした手助けや心くばり(*)などを実践することで誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)を目指していく運動です。

あいサポート運動は岡山県が実施している運動です。



- *ちょっとした手助けや心配りの例
 - ・ご高齢の方やお身体の不自由な方に公共交通機関で席を譲る
 - ・必要と思われる方にヘルプマークを紹介する

(岡山県ホームページより)



岡山県作業療法士会は、「あいサポート運動」の趣旨に賛同し、 あいサポートの輪を広げる活動を行っています。

・困っていそうな人を見かけたら「何かお困りですか?」と声を掛けてサポートする

理事会報告

2022年度第6回理事会議抄録

日時:2023年3月16日(木) 19:00~21:05 場所:岡山県作業療法士会事務局 ZoomシステムによるWeb会議 ○全会員数 1157 名 入会 2名 退会 13名 3月6日現在

審議事項

◎会長

- ・2022年度課題の状況、2023年度課題について送信後返信。 →承認
- ・中国地区合同研修会担当、西理事に依頼。 →承認
- ・2023年度理事会、年7回の開催。 →承認

◎事務局

・日本作業療法士協会および都道府県作業療法士会の入会を促進する事業について、今後、卒業式が行われる3校へ県士会入会に関する案内を送付し、残り2校に関しては別の対応を行う。来年度以降は日本OT協会の促進事業の時期に合わせて活動を行っていく。 →承認

・後援依頼(1件)

岡山県地域包括ケアシステム学会主催、「第7回岡山県 地域包括ケアシステム学会学術大会」の後援 →承認

・派遣依頼(1件)岡山市介護認定審査会運営協議会委員、楢原伸二氏を派遣→承認

◎施設代表者会議

- ・岡山県PT士会と同じ分け方から県民局ごとの分け方に 変更したい →承認
- ・支部長候補について、各県民局2名ずつ推薦としたい →承認

◎事業部

- ・自動車運転の再開を希望する対象者が、岡山県内の指 定自動車教習所を利用する際の「実車評価で教習所を利 用する際の同意書」を作成した。 →再審議
- ・岡山県下指定自動車教習所協会所属の教習所における 高次脳機能障害者の講習について、調査用紙を作成した。 →再審議

◎学術部

○新人歓迎研修会

・開催候補日は6月11日、会場は川崎医療福祉大学。 (感染 状況によりWeb研修会開催)

研修会テーマは「その人の作業を通して地域の人を元気にしよう!」 講師は、沖縄県 精神科領域 仲地宗幸氏(株式会社 NSP)としたい →全て承認。

◎教育部

- ・学術部やMTDLP普及推進委員会等の研修会で、現職者共通研修「9.事例検討」「10.事例報告」の読み替えが可能である研修会を行った場合、周知していただきたい。→協力可能、承認。
- ・教育部の現職者共通研修以外でも他部局と協力して「9.事例検討」「10.事例報告」の修了者促進を図りたい。各部局で事例検討会を企画する場合は、読み替え要件も考慮して企画を願いたい。 →承認。教育部で読み替え手順を作成する。

◎地域包括ケア推進委員会

- ・地域リハビリテーション活動支援事業の魅力について、県士会HPへ掲載したい。 →承認。
- ・岡山県下市町村の新総合事業における取り組み状況について、リンクフリーの市町村のみ県士会HPへ掲載したい。 →承認。

◎組織強化委員会

- ・「人材バンク」会員情報登録フォームについて、個人 情報の取り扱いに関する内容を追記した。 →承認
- ・「人材バンク」設置に関する案内メールについて、個人情報の取り扱いに関する内容を追記し、メール本文とは別文書で作成。 →一部加筆修正し承認。

報告事項

◎会長

・2月20日介護サービス博覧会マッチングプラザ会議大森理事、谷理事、他、セミナー講師として登壇予定。

◎事務局

- ・日本作業療法士協会の会費未納者への対応について、 県士会会員にお知らせを発送。協会事務局と連携を取 りながら対応を進める。
- ・倫理問題対応窓口について、HPに倫理問題の窓口に関する問い合わせフォームを作成。

◎教育部

・7月11日 第1回共通研修(Web研修会「作業療法生涯 教育概論」「実践のための作業療法研究」「作業療法の 可能性」開催

- ・10月30日 第2回共通研修(Web研修会) 「職業倫理」「事例報告と事例研究」「日本と世界の作業療法の動向」開催
- ・2月5日 第3回共通研修(Web研修会)「作業療法 における協業・後輩育成」「保健・医療・福祉と地域 支援」「事例報告会」開催
- ·12月18日 選択研修(身体障害領域)(Web研修 会)開催

◎MTDLP普及推進委員会

• 1月29日 第2回MTDLP事例検討会 (Web研修会) 開催

◎学術部

○学術誌編集部門

- ・学術誌作業療法おかやま (第33巻) の特集テーマ「作業療法部門の組織づくりと人材マネジメントを考える」について、執筆者の候補を検討中。
- ・投稿原稿については現在0本。
- ・次年度の研修会について、会員にとって事例報告のニ ーズが高いと判断し、現行のテーマを継続する。
- ·7月19日 研修会(Web研修会)開催予定。
- ・令和5-6年度の査読委員の依頼について現在調査中。
- ・投稿論文の促進に向けて、研究や論文執筆に関する相 談会 (予約制) を具体的に検討中。
- ・メディカルオンラインについて、現在32巻の配信待ち。来年度の新規パスワードが発行され次第、広報誌の別刷りにて会員に周知する。

○身障部門

- ·2月26日 研修会(Web研修会)開催
- ○学会準備サポート委員会
- ・3月19日 第35回岡山県作業療法学会(Web学会) 開催予定。実行委員長は牧 卓史(さとう記念病院)

◎保険部

・2月21日 保険部・訪問リハビリテーション振興委員 会合同研修会(Web研修会)開催

◎臨床実習指導者養成委員会

・Zoom使用について、ホストキーを使用すれば、県士 会アカウントでサインインしなくてもZoomの多くの 機能を使用できるようになっている。

◎子ども地域支援委員会

- ・2月1日 保育士 作業療法士との合同事例検討会 (Web 研修会) 開催
- ·3月8日 情報交換会(Web研修会)開催予定

◎広報部

- ○ニュース発行部門
- ・広報誌 春号No133作成中
- ・県士会ニュース夏号は7月15日発行。原稿締め切りは本誌6月2日、研修会一覧(別紙)6月20日。巻頭言は大森理事。特集内容はコロナ5類に移行して(案)
- ○アピール部門
- ・6月13日、14日 3年ぶりにマッチングプラザが再 開。アピール部にてブース出展予定。

◎地域包括ケア推進委員会

- ○研修班
- ·1月22日 応用研修会(Web研修会)開催
- ○岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会
- ・市町村とリハ職の地域連絡会(Web)2月3日(備中南ブロック)、2月20日(美作ブロック)、2月25日(備中北ブロック)、3月8日(備前ブロック)開催
- ·2月5日 第2回SU 研修会 (Web研修会) 開催
- ・2月12日 ステップアップ研修会(Web研修会)開催
- ・次年度は、2025年に向けてリハ団体の目標を立案し、

組織編成を行い、地域支援事業にリハ職が活躍できる活動を行っていく。

- ・コロナ感染状況におけるリハ職の派遣要件をリーダー 会議で確認し、県の委託事業であるため県との会議で 確認する。
- ○OT協会
- ·2月12日 第3回人材育成研修会(Web研修会) 開催 ③委員会合同会議
- ・サロン講師の際に使用できる資料を県士会HPに掲載。

次回理事会 4月20日

2023年度第1回理事会抄録

日時:2023年4月20日(木) 19:00~20:40 場所:岡山県作業療法士会事務局 ZoomシステムによるWeb会議 ○全会員数 1136 名 入会 4名 退会 30名 4月11日現在

審議事項

会長

- ・学会シンポジウム「学術活動を通してこれからの県士 会づくりを考える」について、動画で収録し、学生や会 員向けの広報として活用する。 →承認
- ・シンポジウム内でのアンケート結果について、今年度 以降の学術部研修会の開催内容に反映させて欲しい。ま た他の部会においても研修会運営に関して情報共有して ほしい。 →承認
- ・2022年度課題の状況、2023年度課題について、記載 用のシートを理事会後に送信。4月中に返信。→承認
- ・記載用のシートを確認したうえで、総会にて3、4部会 に活動報告を依頼したい。 →承認

◎事務局

- ・2022年度事業報告および決算について →承認
- ・会費未納による強制退会について、理事会承認後に総 会て議案として挙げる。 →承認
- ・選挙管理委員会の常設化について、常設化し準備を進めていきたい。→承認
- ・後援依頼(2件) 岡山県作業療法士連盟総会&第9回 学集会 アメポケフェア →すべて承認

◎事業部

- ・岡山県介護支援専門員協会との合同研修会で実施した アンケート結果を分析し、第7回岡山県地域包括ケアシ ステム学会学術大会で演題発表したい。 →承認
- ・2023年度岡山市訪問介護インセンティブ事業について、変更後の委託契約書で岡山市との契約を進めたい。 →承認

◎広報部

- ○ニュース発行部門
- ・県士会広報手段としてLINE公式アカウントを開設し、 運用していきたい。 →承認
- ・県士会公式アカウントのチラシを、新人歓迎研修会に て配布したい。 →承認

◎子ども地域支援委員会

・岡山県教育庁特別支援教育課 2023年度専門家チーム の依頼あり。河本理事が継続。 →承認

◎学術部

- ○新人歓迎研修会
- ・6月11日(日)現地開催予定。
- ・賛助会員に依頼し、昼休憩時に広報をしてもらう。
- ・記念品について、対象者は2023年度新入会員、及び 2020~2022年度に入会した会員。
- ・2023年度新入会員、及び2020~2022年度に入会した 会員および「県士会活動について (11:30~)」に参 加した会員に対して、昼休憩時に弁当支給。 →全て承 図

◎地域包括ケア推進委員会

- ○広報班
- ・地域リハビリテーション活動支援事業の魅力(若手 OTの体験と感想)について、県士会HPへ掲載したい。 →承認
- ○調査班
- ・地域リハビリテーション活動支援事業に参加経験のあるOTに対してアンケートを実施。 →承認
- ○岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会
- ・派遣事業に関して、コロナの感染状況は鑑みる必要があるが、最終的な派遣の可否についての判断は、事業主催者(市町村)と参加者(リハ職)の所属施設双方が許可を出している状況であれば派遣を許可する事としたい。 →承認

報告事項

◎会長

・活動報告(他団体等) 3月15日 介護サービス博覧会マッチングプラザ会議 3月27日 合同三役会

◎事務局

- ・2022年度の入退会状況(入会49名、退会69名)
- ・倫理に関する対応について、日本OT協会の倫理対応 手順に準じて規約等を整備していく。
- ・Teamsの契約内容による利用範囲等について内容の確認を依頼中。

◎教育部

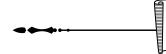
·7月9日 第1回現職者共通研修 開催予定 「作業療法生涯教育概論」西出康晴会長 「作業療法の可能性」佐野裕和氏

- ・10月29日 第2回現職者共通研修 開催予定「日本と世界の作業療法の動向」大槻美佳氏
- 「作業療法における協業・後輩育成」山本昌和氏
- 「事例報告と事例研究」大西正裕氏
- 2月4日 第3回現職者共通研修 開催予定
- 「保健・医療・福祉と地域支援」岸本直子氏
- 「職業倫理」山下徹郎氏
- 「事例検討/事例報告会」
- ・12月17日 現職者選択研修(発達障害領域) 開催 予定 「発達障害領域の基礎知識と作業療法の課題と展望」河本聡 志氏
- 「作業療法の実際① (0 歳~就学前) 」田中俊祐氏
- 「作業療法の実際②(就学・学童期・青年期以降:6 歳~18 歳以降)」森川芳彦氏
- 「自閉スペクトラム症(児)に対する作業療法の実際(主に 18 歳未満)」片岡紗弓氏
- ◎学術部
- ○学会準備サポート委員会
- ·第35回岡山県作業療法学会(Web学会)開催 参加者 73名

○学術誌編集部門

- ・学術誌作業療法おかやま(第33巻)の特集テーマ「作業療法部門の組織づくりと人材マネジメントを考える」の執筆者が決定する。
- ・7月19日 研修会(Web研修会)開催予定。テーマは 「論文執筆のキホン 初学者セミナー ~事例報告の書き方 ~」、講師は寺岡睦氏(吉備国際大学)
- ・2023、2024年度の査読委員が決定する。
- ・メディカルオンライン(電子配信)の今年度の新規IDと パスワードが発行されたため、今後、別刷りにて会員に連 絡予定となる。
- ◎地域包括ケア推進委員会
- ○第7回岡山県地域包括ケアシステム学会
- ・広報チラシを会員に送付。学会の演題募集は5月1日 から6月10日で行う。

次回理事会 6月15日



事務局からのお知らせ

○登録情報の確認・修正について

岡山県作業療法士会における会員の皆様の登録情報の管理は、日本作業療法士協会会員管理システムにて管理(1本化)しています。登録情報の確認・修正は、日本作業療法士協会ホームページの会員ポータルサイトよりお願いします。登録情報に誤りがある場合、発送物が届かなくなる可能性もございます。会員情報(付帯情報)の入力が完了しておられない方は必ず登録をお願いします。

○発送について

日本作業療法士協会の発送区分に従い送付する事となりますのでよろしくお願いします。

○岡山県作業療法士会の入会・退会・休会について

岡山県作業療法士会ホームページの入会・退会・所属変更をご参照下さい。

休会については、日本作業療法士協会を休会されると、自動的に県士会も休会になります。休会を希望される方は、 日本作業療法士協会のホームページをご参照ください。

○年会費について

会員年会費:10,000円

新入会員:11,000円(年会費+県士会入会金1,000円)

原則、全会員が自動引き落としての会費徴収となります。まだ、申し込みをされていない方は至急申し込みをお願い いたします。申し込み用紙を紛失された方は事務局までご連絡ください。

会員増加により会費の処理業務も大変になっています。ご協力をお願いいたします。

※自動引き落としの申し込みをされていない方は3月末までに入金をお願いします。定款規約第10条第1号の3項に基づき、2年未納の方は除名になるおそれがありますのでご注意ください。

振込先 中国銀行 奉還町支店 普 1921671

一般社団法人岡山県作業療法士会 代表理事 西出康晴

○研修会参加費について

該当年度の会費未納者は研修会参加費が非会員扱いとなっています。

自動引き落とし申し込み済者は会員扱いとなります。研修会へ参加される1週間前の時点で入金が確認できない場合は、非会員扱いとなりますのでご注意ください。

事務局長:藤川 信 万成病院 県士会専用
TEL 086-256-2701 FAX 086-256-2702
E-mail okaot jim@okayama-ot.or.jp

求人広告

独立行政法人国立病院機構 中国四国グループ 令和5年度作業療法士・随時募集

1. 採用予定人数 : 若干名 (現在欠員のある病院に採用となります)

2. 応募資格 : 作業療法士免許所有者

3. 選考試験

1) 一次選考: 随時実施 書面審査にて実施します。

結果については、本人あてに通知します。提出書類はお返しできませんので、ご了承ください。

2) 二次選考: 随時実施 面接および筆記試験(小論文)にて実施します。 詳細な日程と会場は一次選考の結果にあわせて通知します。

4. 待遇等

○身 分 : 独立行政法人国立病院機構 常勤職員

○給 与 : 独立行政法人国立病院機構職員給与規程による (R5.4.1現在)

・基本給 初任給 短大3年・専門学校3年 178,700円程度 大学卒(4年) 189,700円程度 ※職務経験による調整あり

·業績手当 (賞与 年間 4.20月分程度)

・住居手当 (借家は月額最高 27,000円まで支給)

・通勤手当 (月額最高 55,000円まで支給) その他諸規定に基づき手当支給

○休日・休暇: 原則として4週8休(週38時間45分勤務) 、有給休暇あり、 その他子の看護休暇等の 特別休暇あり

○(問合せ先) : 中国四国グループ人事担当 人事係 宛 TEL: 082-493-6654 FAX: 082-493-6616

○募集要項など、詳しくはこちら https://chushi.hosp.go.jp/recruit/rigakuryouhoushi/saiyo.html



《施設概要》

- 精神科一般病棟
- 精神科療養病棟
- 認知症治療病棟
- 精神科デイケア

《関連施設》

- ●多機能型事業所 ひまわり (夜間宿泊型、自立支援、就労継続B) ●ケアホーム・グループホーム
- (ひまわりホーム しらゆりホーム)
- ●訪問看護ステーション (岡山リハ・ケアステーション)
- ●介護老人保健施設 (岡山リハビリテーションホーム) ※通所(デイケアセンター) 短期入所(ショートステイ)



日本医療機能評価認定病院

臨床研修病院指定 精神神経学会専門医研修施設 認知症学会教育施設



万成病院PR動画



特定医療法人

〒700-0071

URL https://mannari.or.jp E-mail mannari@mannari.or.jp



TEL (086)252-2261(代) FAX (086)254-0800



アール・ケアグループ

挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。

一般社団法人 アール・ケア ホールディングス

株式会社 アール・ケア

医療法人ブランドル医会 ハーヴィスクリニック

NPO法人 アール・ケア スタイル

株式会社 アール・ケア クルーズ



株式会社 アール・ケア |本社|〒706-0134 玉野市東高崎 25-34 Tel: 0863-73-5085/Fax: 0863-73-5077

作業療法士•理学療法士•言語聴覚士•医師•看護師•薬剤師•放射線技師•社会福祉士•介護福祉士•介護支援専門員•管理栄養士•医療事務...

リスコは医療・福祉専門職の登録者 **6,000**名以上 セラピストの方も**1,000**名以上をサポートしております



岡山生まれの岡山育ち、リスコは「はたらきたい応援隊」です。 誕生から23年。時代が変わっても、「会って話す」事はずっと変えません。 「会って話す」からこそ生まれる、人と人との温かな繋がりを宝物に これからも、岡山の医療・福祉現場でイキイキはたらく方々を応援します。



医療・福祉専門 人材紹介派遣 株式会社リスコ 〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15岡山商工会議所ビル8F https://www.risuco.com
リスコ で検索!
(厚生労働省許可番号) 紹介(33-1-300017)派遣(派33-300044)



輝け、自分。羽ばたけ、未来へ

■ 吉備国際大学 大学院 図園制

2024年4月開設予定 設置構想中

保健科学研究科 理学療法学・作業療法学専攻 修士

※設置計画は予定であり、内容が変更となる場合があります。

本専攻では、保健科学の基礎から応用まで学び、心身機能障害や生活機能障害に関する研究課題を解決できる 知識と技術を修得し、理学療法学・作業療法学に関する高度な教育研究ができるようになる教育課程を編成しています。

- 特色1 通信制で「修士(保健学)」を修得可能
- (特色2) 仕事と両立できる大学院教育の提供
- 特色3 指導的役割を担う高度専門職としての理学療法士·作業療法士の養成
- (超4) 理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則の専任教員要件に対応したカリキュラム

Style

○ 現職のまま研究力を修得したい ○臨床家としてさらに活躍したい ○将来的に教育研究者になりたい

Brush up

- 長年行ってきた研究を系統立てて見直す必要を感じていた○ 後輩に対してきちんと指導できているのだろうか
- 最近業務に慣れてきたし…

- 日々の臨床を第一にしながら学びたい 通信なので自分の興味と仕事の継続が可能
- 職場スタッフと共に、あるいは家庭と共に充実した日々が送れると確信

募集課程・募集定員及び修業年限

研究科	専 攻	課程	募集定員	修業年限
保健科学研究科	理学療法学·作業療法学専攻 [※]	修士課程	15 名	2年

※理学療法または作業療法の実務経験が3年以上必要になります。

- ◆専門学校や短期大学卒で出願資格に該当せず、個別の出願資格審査 を希望する方は、通信教育事務課
- (tsushin@kiui.ac.jp)までご連絡ください ※出願受付期間の2週間前までに必要書類の提出が必要になります
- ◆社会人入学者を対象に、最長4年間で計画的に修了を目指す長期 履修制度があります

保健科学研究科 作業療法学専攻 〈修士課程〉HP





義肢・装具のご相談・製作・修理は



橋本義肢製作株式会社

http://www.hashimoto.co.jp

E-mail ▶info@hashimoto co jp

〒702-8025 岡山市南区浦安西町 32-13 TEL 086-262-0126

1 Instagram



FAX 086-262-5455

株式会社 創心會 社会福祉法人 創心福祉会 株式会社 リンクスライヴ 合同会社 ど根性ファーム 合同会社 連

SOUSHINKAI GROUP

創心會 グループ

本部

〒710-1101 倉敷市茶屋町2102-14 TEL.086-420-1500代 新たないのたことが見えなかのたことが見えてくる。

0



株式会社ハートスイッチ ハートスイッチ倉敷校 就労移行 定着支援

人財•研修

資格研修 医療介護人材紹介 ハートスイッチ 岡山 校 | 就労移行 | 定着支援 | 相談支援 |

ハートスイッチ 岡山南校 就労移行 定着支援

ハートスイッチ 東岡 山校 就労移行 定着支援 相談支援

倉敷市茶屋町2104-1 TEL.086-420-1500代 www.heart-swich.com



訪問看護ステーション

主として精神疾患を有する方々の訪問看護とリハビリテーションに 多職種で取り組んでいます



(株) 八 豊 会

in in in

〒700-0952 岡山市北区平田 153-103

TEL: 086-259-2021 FAX: 086-259-2022

詳しくは HPで URL https://town-circle.com/

OG Wellness

Wellness and Beyond

IVES Support

IVES®の臨床での活用法のヒントや 疑問解決に向けたサポートサイトです。 会員限定の様々なコンテンツをご活用 いただけます。

IVES*サポートクラブは 医療従事者限定サイトです。



活用方法

FAQ

筋電に比例-した電気刺激を筋肉にあたえま (筋活動電位=) を 検 悩し、 す。





アイビスプラス GD-611

患者さまの 状態や症状に対応する 6つの治療モード

アイビス GD-612

持ち歩けて 「在宅」「病棟」でも使える

※ 治療の開始には アイビスプラス (GD-611) による 治療条件の設定が必要です。

販売名:電気刺激装置 GD-611 認証番号:224AABZX00131000 一般的名称:低周波治療器クラス分類:管理医療機器/特定保守管理医療機器



-ウエルネスが配信する 介護施設・医療従事者のための サポートサイト



一般の方へ向けた情報サイト 型効果 介護施設へ向けた情報サイト 関係 口 日介護プラス 前線



医療従事者へ向けた情報サイト ロGメディック



物理療法機器・リハビリ機器・介護用入浴機器 フナージー技研株式会社 www.og-wellness.jp オージーウェルネス 酸素

【岡山本社】〒703-8261 岡山県岡山市中区海吉1835-7 Fax.086-274-9072 【東京本社】〒100-6004 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルティング4階 Fax.03-3519-5020 【事業所】北日本支店・札幌営業所・盛岡営業所・北関東支店・新潟営業所・南関東支店・横浜営業所・千葉営業所・中部支店・長野サテライト・金沢営業所・関西支店・神戸営業所・中四国支店・広島営業所・高松営業所・九州支店・鹿児島営業所・那覇出張所

受付時間(平日·休日 共通) 9:00~17:00







「福祉車両があったら楽になるのに・・・」 でも、

「選び方が分からない」「新車は予算的に無理」



「どこに相談すれば・・・」

オアシスジャパンでは、福祉車両の ①中古車販売 ②改造 ③レンタカー

④買取り ⑤助成金、税金免除のアドバイス など、お力になれるかもしれません。

(株)オアシスジャパン

₹086-277-4030

岡山市中区江崎210

AM9:00~PM7:00 定休日 日曜

TUK Link Project

ホームページも見てください!→ オアシスジャパン

検索

不要羽毛ふとん

不要な羽毛ふとんはありませんか? 東洋羽毛が無料でお引取りします。

東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの引取りを通じて、 SDGs(持続可能な開発目標)の活動に取り組んでいます。 引取り詳細ト



- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
 引取り可能なふとんの種類は「羽毛ふとん」です。掛けふとん・敷きふとん・まくら等の羽毛製品のみです。
 リサイクル羽毛として活用できないものや羽毛ふとん以外は引取りできません。
 東洋羽毛以外の羽毛ふとんも引取り可能です。



((()TUK

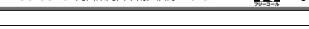
東洋羽毛中四国販売株式会社 岡山営業所 〒700-0845 岡山県岡山市南区浜野4-3-37



アパレル製品に再利用 (LinkDown)



自社スキンケア商品に再利用 (テルネスシリーズ)







モノづくりとコトづくりのトータルプロデュース

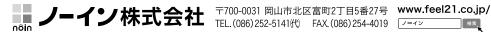
75年間、「農」のフィールドで培ってきたさまざまな知識、幅広いサービス、それを展開するツール・・・ これらの「ノウハウ」を多業種へ展開し、地域を元気にします!

印刷

デザイン

Web

イベント **SNS**





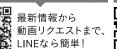




滝行より 楽しく学べる

岡山県の医療福祉業界の方々のステップアップを目的とした、学びや面白さの 詰まった情報満載の動画配信サイト。専門的なことから、働き方やセルフケア などが気軽に学べます。しかも、講師のほとんどが岡山の専門家です!

岡山県の医療福祉業界の方のステップアップを目的とした、 情報動画配信サイト





アメポケ会員様限定の お得な情報あり!

詳細はHPをご覧ください







賛 助 会 員

A会員

吉備国際大学 作業療法学科 医療法人 万成病院 橋本義肢製作株式会社 株式会社 アール・ケア 株式会社 リスコ

B会員

株式会社 舟木義肢

株式会社 オアシスジャパン

東洋羽毛中四国販売株式会社岡山営業所

訪問看護ステーション タウンサークル 株式会社 創心會 就労移行支援 ハートスイッチ オージー技研株式会社 一般社団法人 聖武福祉会

ノーイン株式会社 株式会社 アークリード

岡山県作業療法士会ホームページ

最新情報・研修会詳細などは、 ホームページをご覧ください。

https://www.okayama-ot.or.jp/



岡山県作業療法士会公式ライン



編集後記

新型コロナが5類へ変更され、各地で活気が戻りつつありますね。感染対策も個人 や事業者の判断が基準となり、マスクの着用も個人の判断が基本となりました。

みなさんの周りでは、感染対策に変化はありますでしょうか?私は、外出の機会が増える楽しみと感染対策の両立を図ることの葛藤を感じながらも、日々楽しく過ごしてゆきたいと思います。今年の夏の目標は、夏の風物詩、『花火』を見に行くことです。今号もニュースを最後まで読んでいただきありがとうございました。皆様におかれましては、有意義な夏をお過ごしくださいませ。 (T.Y)



- 一般社団法人岡山県作業療法士会ニュース 年4回発行(1、4、7、10月)
- ◇求人広告 1/4頁2500円 1/2頁 5000円 (詳細はHPもしくは広報部 杉本まで)

発行人:西出康晴

発行所:〒700-0071岡山県岡山市北区谷万成1-6-5 万成病院内 一般社団法人岡山県作業療法士会事務局 TEL 086-256-2701 FAX 086-256-2702

印刷:ノーイン株式会社

投稿先: 〒702-8053 岡山市南区築港栄町2-13 佐藤病院 杉本 努

TEL 086-263-6622 FAX 086-264-6769 E-mail okaotnews@hotmail.com

一般社団法人 岡山県作業療法士会 令和5年6月1日現在 会員数 1138名